**3．What’s this?**

**～イングリッシュベースボール～**

目標：”What’s this?”という表現を使うことができる。

対象：小学4年生

時間：15分

言語材料：<語彙＞dog, cat, elephant, lion, rabbit, giraffe, apple, banana, grape, peach, orange, baseball, soccer, basketball, dodge ball, volleyball, swimming

<表現>”What’s this?” “It is~.”

準備：教師用絵カード掲示用、野球用ベース、得点版

**このタスクの進め方**

**〇Pre-task**

　1. 本時で用いる単語の確認を行う。

1. 教師が絵カードを用いて子どもたちに質問する。

例：T; What’s this?

 S1; It is~.

**○Task**

 1. 机を移動させて広いスペースを作る、または広いスペースがある教室に移動する。

　2. クラスを2グループに分け、先攻後攻を決める。

　3. 先攻が先に質問に対して答える側、後攻は先に質問を出す側になる。

　4. それぞれのチームで順番を決める。

　5. 先攻チームは1人、後攻チームは2人出す。

　6. 後攻チーム（2人）は質問を1つ決める。”What’s this?”という表現に続き、スリーヒントやジェスチャーを用いて質問する。

　　　※かならず2人で協力して質問するようにする。

　7. 先攻チーム（1人）は”It is~.”を用いて答える。

　8. 答えが正解の場合はランナーとして1塁ベースに正解した児童が移動する。

　9. 答えが違う場合は1アウトとして順番が次の児童に回る。

　10. 正解する度に1つずつ次の塁へと移動することができる。

　11. ホームベースまで帰ってくれば1点として合計何点取れるのかを競う。

　12. 質問する側は3アウト取った時点で攻守交代を行う。

**ワンポイント・アドバイス**

・質問する側の児童はかならず2人で行い、両チームとも1回ずつ必ず児童を順番通り交代して全

　員が発言する機会を作るようにする。

・イニング数は授業の時間に応じて判断する。

・ベースを1塁、2塁、3塁、ホームベースのダイヤモンド型にするのか、1塁、3塁、ホームベー

　スの三角形型にするのかは児童数に応じて判断する。

Genta Matsumura